

dioxide and humidity instrument to studies of turbulent transport, *Boundary-Layer Meteorol.*, 29, 85-107.

——, and T. Matsui, 1982: Infrared device for simultaneous measurement of fluctuations of atmospheric carbon dioxide and water vapor, *Boundary-Layer Meteorol.*, 24, 109-119.

Tsvang, L.R., B.M. Koprov., S.L. Zubkovskii, A.J. Dyer, B. Hicks, M. Miyake, B.W. Stewart and J.W. McDonald, 1973: A comparison of turbulence measurements by different instruments; Tsimlyansk field experiment 1970, *Boundary-Layer Meteorol.*, 3, 499-521.

日本気象学会誌 気象集誌

第II輯 第64巻 第5号 1986年10月

森山 茂: 地球の氷期サイクルに関する一仮説: (I) 三つの仮定を用いての $\delta^{18}\text{O}$ 観測データの再現

杉 正人: ダイナミック・ノーマルモード・イニシヤリゼーション

巽 保夫: 時間的に変化する境界を持つ局地スペクトルモデルとその多層プリミティブモデルへの応用
里村雄彦: 粘性シア一流中の地形性擾乱

玉木克美・宇加治一雄: 回転流体中に生成される停滞性傾向圧渦

安成哲三: 北半球夏季におけるモンスーンの長周期変動と偏西風循環の相互作用

T.N. KRISHNAMURTI and S.L.-NAM: 外向長波放射と発散風循環との関連について

R.H. JOHNSON: 中規模積雲対流系における下部対流圏の昇温および乾燥化: 積雲対流のパラメタリゼーションへの示唆

真木雅之・播磨屋敏生・菊地勝弘: 盆地における夜間冷却に関する熱収支的研究

荒生公雄・田中正之: 太陽周辺光のエアロゾルの光学的特性と地面反射に対する依存性

岡田菊夫・石坂 隆・武田喬男: 名古屋の都市大気におけるサブミクロン粒子の挙動と性状

中島映至・高村民雄・山野 牧・塩原匡貴・山内豊太郎・後藤良三・村井潔三: 太陽放射とエアロゾルの測定から推定されたエアロゾルの粒径分布の整合性

中沢哲夫: 8年間の OLR データから求めた30-60日周期振動の平均的特性

中根英昭・笹野泰弘: 掃引型ライダー観測によってとらえた海風前線の構造

NEWS

世界の異常天候とその影響評価

世界の異常天候とその影響評価については、アメリカの NOAA から気象庁気候変動対策室へ "Climate Impact Assessment" が未着であり、掲載することができ

ませんでした。入手できしだいまとめて掲載する予定です。

(天気編集委員会)